

新型コロナウイルス対応ガイドライン

日頃より木曽福島スキー場をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

当スキー場は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、様々な対策を講じております。

スノースポーツは雪山の大自然の清浄な環境の中で楽しむスポーツで、密になりにくい環境とも言えます。リフト、レストランはじめ場内の施設に安全対策を講じ、お客様にご理解とご協力を頂く事で、木曽福島スキー場での1日を楽しく過ごして頂きたいと願っております。

当スキー場は日本スノースポーツ&リゾート協議会の安全対策ガイドラインに基づきガイドラインを策定しています。

① ご来場にあたりお客様にお願い

- ・ 発熱や風邪の症状、臭覚味覚障害がある方の入場はご遠慮ください。
- ・ 建物内・リフト乗車時・乗車待ち・リフト券購入時・ゲレンデ混雑時はマスク又はネックウォーマーで口鼻を覆うようにして下さい。
- ・ 場内では定期的に手指の消毒・うがい・手洗いにご協力ください。
- ・ 屋内では大声の会話はご遠慮下さい。
- ・ 2名様以上でのリフト券購入の際は、代表者がまとめて購入をお願い致します。

② 索道関係

- ・ 改札時や乗車待ちの際は間隔を開けてください。
- ・ 乗車中や近くに他のお客様やスタッフがいる場所では、マスク、ネックウォーマー及び手袋は着用したままにしてください。
- ・ 乗車中及び乗車待ちの際は会話を控え、リフト乗車は極力前方を向いたまま座って下さい。
- ・ 混雑時の待ち時間を踏まえて、搬器の乗車人員を係員が決める事にご協力下さい。
- ・ 全ての索道係員がマスク等を着用します。
- ・ 搬器の消毒は安全確保を図りながら定期的実施します。

③ 発券所

- ・ チケット購入場所及び管理事務室受付には飛沫防止の亚克力板を設置します。
- ・ チケットの金銭等の受け渡しの際は肌が直接接しないように受け皿を使用します。
- ・ 係員はマスク又はマウスシールドを着用します。

④ レストラン

- ・ 各レストラン及び建物、トイレ入り口には消毒液を常備します。
- ・ レジには飛沫防止亚克力板を設置します。
- ・ 座席の間隔は一定の距離を確保します。
- ・ 提供する料理・提供方法についても感染拡大防止に努めます。
- ・ お客様が利用されるテーブル、イス又は発券機、トイレ、手すり等について定期的に清掃・消毒します。尚、トイレのハンドドライヤーは停止し、ペーパータオルを設置します。
- ・ スタッフはマスク又はマウスシールドを着用します。
- ・ 建物内を定期的に換気します。
- ・ テイクアウトメニューを増やしております。屋外やお車での喫食にご協力下さい。

⑤ レンタル

- ・ レンタルについては、適宜に清掃、消毒をします。
- ・ 金銭の受け渡し場所については、飛沫防止亚克力板を設置します。
- ・ 直接肌に触れる、手袋、ゴーグル、帽子のレンタルは行いません。
- ・ 混雑時には建物内入場規制をする場合があります。

⑥ 売店

- ・ 係員はマスク又はマウスシールドを着用します。
- ・ レジカウンターに飛沫防止アクリル板を設置します。

⑦ パトロール隊

- ・ パトロール隊員は常にマスク等を携行し、救助活動する際には、臨機応変に着用します。
- ・ 救助活動で使用した備品は使用后消毒します。

⑧ スキースクール

- ・ 係員はマスクを着用し入り口には消毒液を設置します。
- ・ 受付カウンターには飛沫防止アクリル板を設置します。
- ・ 申込書は、できるだけ自宅で記入し受付をしてください。
- ・ お客様が一定の距離を確保する為、建物内への入場規制する場合があります。
- ・ 定期的な換気を行います。
- ・ 受付の際、検温を行い健康状態を確認します。その際、発熱や風邪の症状及び臭覚味覚障害が確認された際は入校をお断りする場合があります。
- ・ 事前予約されたお客様も同様に確認します。
- ・ 集合場所も一定の間隔を保てるようにします。
- ・ インストラクターはマスク又はネックウオーマーで口鼻を覆います。
- ・ 講習中は状況に応じて各々が一定の距離を保てるようにします。
- ・ 初心者・初級者、子供へのレッスンは濃厚接触に対し更なる留意を行います。
- ・ 教育旅行や学校授業に対するレッスンは、学校・主催者の意向に留意します。

⑨ その他施設

- ・ トイレの入り口には消毒液を設置し、定期的に換気を行います。
- ・ 更衣室は定期的に換気を行います。又入り口には消毒液を設置します。
- ・ 託児施設については係員はマスクをすると同時に、呼気に近づかないように留意します。
- ・ ふれあい交流センターのテーブルは一定の距離を確保し、カウンターに飛沫防止アクリル板を設置します。
- ・ キッズハウスは定期的に換気し、入り口に消毒液を設置します。
- ・ スキーセンター内への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。持ち込みはふれあい交流センターのみとなっております。

⑩ 従業員に関する対策

- ・ 毎日、健康管理し検温を実施します。
- ・ マスク又はマウスシールド、ネックウオーマーで口鼻を覆い定期的に手指の消毒を行います。
- ・ 勤務以外でも個人でできる感染防止対策を行います。
- ・ 室内はこまめに換気を行います。
- ・ 出勤時の通用口には消毒液を設置します。
- ・ 始業時に健康状態の確認をします。
- ・ 一定の対人間隔を確保します。
- ・ 会話する際はできるだけ正面は避けます。
- ・ 食事中は会話をできるだけしないように努めます。
- ・ ユニフォームは、こまめに洗濯を行います。
- ・ 体調のすぐれない従業員は、直ちに責任者と連絡を取り、その指示に従います。
- ・ 家族に感染の疑いがある者は、出勤を見合わせ、最寄りの医療機関に連絡をとり、その指示に従います。

このガイドラインは適切な対策をとれるように今後も更新していきます。ご理解とご協力をお願い致します。